

被災地における創造的復興を推進し、防災・減災機能の強化を図る道づくり

事業主体 青森県
計画期間 H24～H27

■計画の概要

目的

被災地域における、道路ネットワーク網の整備による創造的復興を推進するとともに、災害時の避難道路、および緊急輸送道路としての防災・減災機能の強化を図る。

成果目標

①被災市町の策定する復興計画において、復興に資する事業として位置付けられた道路事業の整備率を50%(H27末)に増加させる。

事業内容

被災地域においてバイパス、現道拡幅等の道路改築事業を実施

代表工区

- 国道454号 豊間内バイパス L=3.3km
- 八戸野辺地線 駒沢バイパス L=1.8km
- 三沢七戸線 春日台工区(現道拡幅) L=0.5km etc.

■事後評価の結果

事業実績

- 事業数による進捗 【計画全体12事業】
着手率100%(12事業)、完了率16.7%(2事業)
- 完成した代表事例
主要地方道 八戸環状線
糠塚工区(バイパス) L=2.0km(H25供用)

整備効果

幹線道路の交通分散による渋滞緩和

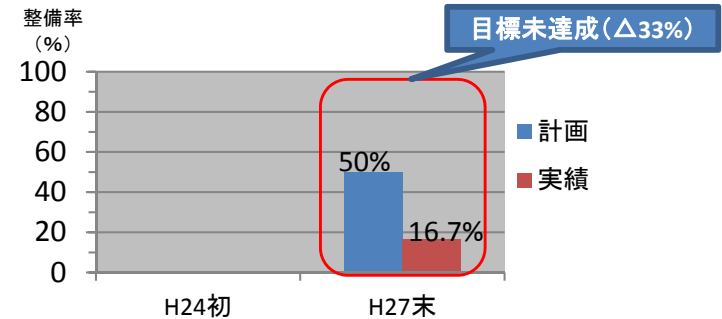
八戸市立市民病院へのアクセス性向上



バイパス供用状況

成果目標(H27末)の達成状況

①復興に資する道路事業の整備率(%)



■今後の方針

成果目標は未達成となったが、当計画において完了していない事業については、次期計画において引き続き実施する。

社会資本総合整備計画（復興基本方針関連（復興）） 事後評価書

平成29年3月28日

計画の名称	15 被災地における創造的復興を推進し、防災・減災機能の強化を図る道づくり（復興基本方針関連（復興））																			
計画の期間	平成 24 年度	～	平成 27 年度	交付対象	青森県、八戸市															
計画の目標	被災地域における、道路ネットワーク網の整備による創造的復興を推進するとともに、災害時の避難道路、および緊急輸送道路としての防災・減災機能の強化を図る。																			
計画の成果目標（定量的指標）	被災市町の策定する復興計画において、復興に資する事業として位置付けられた道路事業の整備率を50%（H27末）に増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値			備考						
											当初現況値 (H24当初)	中間目標値 —	最終目標値 (H27末)							
① 創造的復興を推進する道路事業（被災市町策定復興計画に重要施策として位置付けられた道路事業）の整備率 (整備率) = (対策が完了し、復興に資する事業箇所数) / (復興に必要な要対策事業箇所数) × 100%											0%	—	50%	整備方針が未確定のものは除く						
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,732 百万円	A	5,732 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			0.0%								
事後評価																				
○事後評価の実施体制、実施時期																				
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期										
・ 県道路課が実施										・ 平成28年度										
										公表の方法										
										・ 県ホームページにて公表										
1. 交付対象事業の進捗状況																				
交付対象事業																				
A 基幹事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)			市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
													H24	H25	H26	H27				
15-A74	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道454号	豊間内	バイパス	L=3.3km	八戸市～五戸町						497	3-A9	H26完
15-A75	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主) 八戸野辺地線	駒沢	バイパス	L=1.8km	三沢市						770	3-A13	H28完
15-A76	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主) 八戸環状線	糠塚	バイパス	L=2.0km	八戸市						703	3-A26	H25完
15-A77	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道454号	豊崎町	現道拡幅	L=0.8km	八戸市						100		H30完
15-A78	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主) 八戸環状線	天久岱	バイパス	L=3.5km	八戸市						1350		H32完
15-A89	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主) 三沢十和田線	古間木橋	バイパス	L=0.7km	三沢市						1026	3-A103	H30完
15-A90	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道338号	高瀬川第二橋	橋梁架替	L=0.9km	三沢市						160		H29完
15-A103	道路	一般	青森県	直接		都道府県道	改築	(主) 三沢七戸線	春日台	現道拡幅	L=0.5km	三沢市						172	3-A164	H28完
15-A104	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道454号	正法寺Ⅱ期	現道拡幅	L=0.6km	八戸市						287	3-A180	H28完
15-A105	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道338号	三川目	現道拡幅	L=1.2km	三沢市						257	G1-3-5'	H29完
15-A106	道路	一般	青森県	直接		国道	改築	(国) 国道338号	二川目	現道拡幅	L=1.6km	おいらせ町						160		H30完
15-A301	道路	一般	八戸市	直接		市町村道	修繕	(1) 沼館小田線	新大橋	橋梁架替 (耐震性能向上)	L=0.5km	八戸市						250		H29完
合計																	5,732			

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27				
合計															0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27				
合計															0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		バイパスの整備や現道拡幅を行った結果、創造的復興を推進する道路事業（被災市町策定復興計画に重要施策として位置付けられた道路事業）の整備率が向上した。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（創造的復興を推進する道路事業の整備率）	最終目標値	50.0%	目標値と実績値に差が出た要因	関係機関との調整及び用地取得に時間を要したことから、目標との差が生じたと考えられる。
		最終実績値	16.7%		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		- バイパスの整備により、救急医療施設へのアクセス性向上が図られた。 - バイパスの整備により、幹線道路の交通が分散され、渋滞が緩和した。			
3. 特記事項（今後の方針等）					
当計画において完了していない事業については、次期計画において引き続き実施する。					

(参考様式3)

(参考図面) 復興基本方針関連 (復興)

